

4 品目の資源化に向けたロードマップ（案）

R8

R10

R12新廃棄物処理施設稼働



4 品目の資源化に向けたロードマップ（案）

R8

R10

R12新廃棄物処理施設稼働

項目	短期（～2年）	中期（～5年）	長期（～10年）
<p>生ごみ</p> <p style="text-align: center;">資源化</p> <p style="text-align: center;">減量化</p>	<p>【事業系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査（発生量・契約形態等） ・処理方法移行支援策の検討 ・飲食店等事業者の理解促進に向けたアプローチ ・資源化実証実験（処理方法・費用等） 	<p>事業系の収集・資源化 導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回収量の確認、効果・課題の検証 ・資源化促進支援策等の検討 ・処理方法移行促進に向けた事業者説明 	<p>市内全域導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排出方法等の検証 ・分別促進策の更なる検討
	<p>【家庭系】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排出量の見込み調査 ・排出方法、排出場所の検討 ・モデル地区選定 ・対象地区説明会 ・実証実験／検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施検討 ・市民説明会 ・分別促進策の検討 	<p>・リサイクル事業者との協議、生成された資源物等の用途、活用先の検討</p>
<p>剪定枝</p> <p>落ち葉</p>	<p>・市内での資源循環に向けた施設整備の調査・研究</p>	<p>・導入に向けた実現可能性・必要性の検討</p>	<p>・生ごみ処理容器等の活用によるごみ減量促進</p> <p>・家庭でのごみ減量施策の実行</p>
	<p>・資源化処理事業者への直接搬入による資源化促進</p>	<p>・自治会での堆肥化設備導入による堆肥化促進</p> <p>・公園・街路樹の落ち葉の資源化促進</p>	<p>市民等の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを燃やさず資源化する必要性（環境の持続性）の周知 ・新しい分別項目の追加に伴う排出方法（専用袋等）の実行、家庭でできるごみ減量の取組促進 ・事業系一般廃棄物の適正な分別、ごみ減量の取組への理解・協力 <p>負担軽減等の地域課題への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区役員、クリーン推進員の負担（集積所管理、分別指導等）軽減策の検討 ・転入者、アパート世帯、外国人市民の適正なごみ出しに向けたアプローチ ・不正排出（分別不徹底・無記名）や自治会未加入者、独居高齢者のごみ出しへの対応 ・市内ごみ分別方法の統一に向けた検討 ・掛川らしいコミュニティの場（メグルステーション等）の研究
<p>共通項目</p>			